



「災害時における井戸水の供給協力に関する協定」を締結しました



協定の目的

この協定は、大規模災害により広域的な断水が発生した場合、上水道が復旧するまでの間、飲用以外の生活用水(トイレ・洗たく用など)として井戸水を提供し、生活用水を確保し公衆衛生の維持を目的とします。

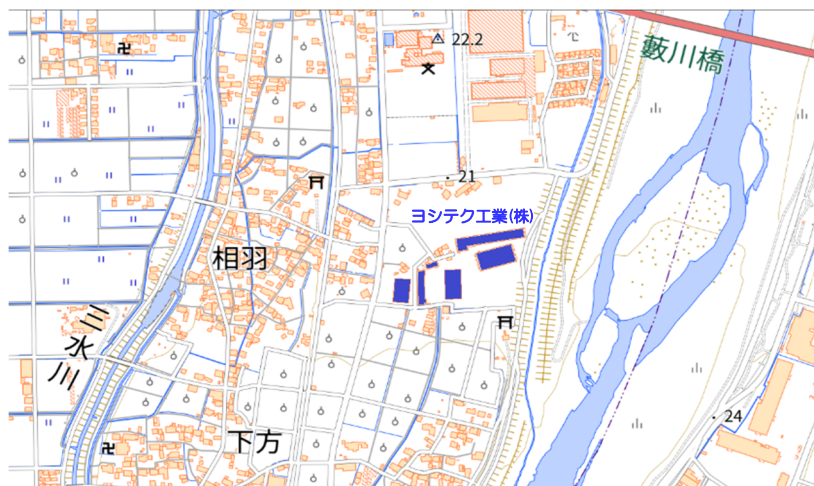
利用される場合の注意事項

- ① 井戸水は絶対に飲用しないでください。
生活用水(トイレ、洗たく用など)として使用してください。
- ② 停電や水の濁り等により、井戸水を提供できない場合があります。
- ③ 井戸水の提供を受ける場合は、利用時間や取水場所等、所有者の指示に従ってください。

ヨシテク工業株式会社 の所在地

住所：岐阜県揖斐郡大野町下方1115-1

電話：0585-34-3899



まふでKO SO!

2025年3月28日
中日新聞



災害時に工場の井戸水を

大野町とヨシテック工業が協定

大野町は25日、鋼構造物製造のヨシテック工業(同町下方)と、災害時に井戸水の提供を受けるための協定を結んだ。

ヨシテック工業は同社の工場内の清掃のため、3つの井戸を活用している。大規模な地震などで上水道施設が壊れた際に、町の要請を

協定書にサインをする宇佐美町長(右から2番目)とヨシテック工業の奥村社長(右から3番目)ら＝大野町役場で

大野町は25日、鋼構造物製造のヨシテック工業(同町下方)と、災害時に井戸水の提供を受けるための協定を結んだ。

ヨシテック工業は同社の工場内の清掃のため、3つの井戸を活用している。大規模な地震などで上水道施設が壊れた際に、町の要請を

協定書にサインをする宇佐美町長(右から2番目)とヨシテック工業の奥村社長(右から3番目)ら＝大野町役場で

同社の奥村修一社長は「創業から一貫して社会のインフラに関わることによって社会貢献しようとしてきた。避難所や非常電力としても活用してもらえような会社を目指す」と述べた。宇佐美三町長は「災害が起きたときに水道が止まることは大変なことだ」と、協定の意義を強調した。町と同社は、町内の自治会長立ち会いの下、公害防止を進める環境保全のための協定も締結した。(長尾明日香)

2025年4月8日
岐阜新聞



ニュースは下記へどうぞ

西濃支社	0584(81)3330
揖斐支局	0585(22)1238
海津支局	0584(53)3967
高田連絡所	0584(32)4417
池田南連絡所	0584(71)0579
池田北連絡所	0585(45)3728
大野黒野連絡所	0585(32)0378
大野西連絡所	0585(32)2068
垂井連絡所	0584(22)2048



協定書に署名する奥村修一社長(左から2人目)ら関係者＝大野町役場

災害時井戸水供給 大野町と連携協定

ヨシテック工業

大野町と、鋼構造物製造のヨシテック工業(同町下方)は、環境保全と災害時の連携協力に関する協定を締結した。同社は事業活動による公害の防止策を積極的に講じるとともに、地震で町の上下水道施設が損害を受けた時に、敷地内の井戸水を供給する。

協定では同社が大気汚染や水質汚濁への対策を進める。また、井戸水の供給協力は、敷地内にある3カ所の井戸を生活用水などとして活用する。町が同社に協定締結を依頼した。

協定式が町役場であり、地区区長の立ち会いの下、宇佐美三町長と奥村修一社長が協定書に署名した。宇佐美町長は「井戸水は当座の状態を乗り越えるために活用させてほしい」、奥村社長は「敷地内を災害時の避難場所としても利用してもらえようと考えている」と述べた。(湯浅裕作)